（1）　日刊 昭和21年6月1日（除月曜）第三種郵便物認可　昭和24年2月23日 運輸省特別扱承認第238号　いわき民報　夕刊　昭和27年11月9日（日曜日）　第1988号

夕刊
いわき民報

発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原 登

今度は沖縄へ送る

サンマのみりん干 好評か吉報待つ

本県の特産物品として一躍名を売つたサンマのみりん干を海外に販路を開こうと先月二十四日見本を香港へ発送した小名浜町古港三九日東物産商会安川市郎氏（四七）は更に五日沖縄へ四貫匁入れ三十箱を見本として船便により発送した、今度の話は大阪のバイヤーが沖縄に送つたら有望だろうと小名浜の製品に折紙をつけ特に安川氏へ依頼して来たもので三週間後には電報で返事が入いることになつており吉報を待つている

湯の岳の林道開發

五カ年計畫で着工

磐崎村では五カ年計画で湯の岳の林道開発を行うことになり十一日から一カ月三十万円の予算で着工する、これが実現すれば箕輪村、好間村田代原まで直通することになり交通路が開けるばかりでなく木材の搬出に多大の利があるので期待されている

英語教育研究會結成へ

菊多方部で

菊多方部中学校第一支会が主催となつて去る三十一日錦中学校で英語研究会が開かれ、更に四日沢渡で校長会を開き石城郡英語教育研究会を組織する事になり来る十五日頃植田中学校で結成式を挙げる事になつた尚植田中学校からは才丸先生が委員に選任其の衝に当る

高坂小で放送室

内郷町高坂小校では四日午前十時から放送室（六坪）完成披露放送会を行つた、工費三十七万円で十月上旬着工したもので放送設備は県内一を誇るもの

津上ミシン
鈴木ミシン商會
平市白銀町電一〇九八

三丁目の賣上

三日で終つた第九回会津競輪の売上げは四千三百八十三万五千六百円、このうち平市三丁目場外売場の売上げは千八十五万七千九百円であつた

湯本圖書部會

湯本町公民館の図書部会は七日午後六時から同館図書室に開き十一月購入図書の選定及び県読書感想発表会参加報告などにつき懇談する

警察後援會

植田で總會

植田地区警察署後援会総会は十日の立太子式典を機会に地区署楼上で開催する、参会者は各町村長及消防団長等で後援の徹底に因し協議する

踏切事故防止座談會

十一日 關係者九十名で開く

平地区駅連合会主催の踏切事故防止座談会は来る十一日午前九時半から平市大工町労働会館で開く、座談会には高萩—龍田間の踏切警手二十三名、関係警察署、自動車運転手など約九十名が集まり踏切通行道徳と交通安全について種々懇談する

踏切警手競技會

全国交通安全月間運動に因み水鉄局では十四日南中郷駅構内で踏切警手競技会を開く、平地区代表三名が出場するが、競技内容は線路防護、実務、距離目測及び到着列車時分測定などでこの競技会は初めて試みるもの

御断り 来週水曜日（十三日附）の本紙は四頁で発行の処電気事情等により繰上げて月曜日（十一日附）に四頁で発行します、御諒承願上げます

いわき民報社

名物
たひら羊羹
平市本町通り
松月堂
平市白銀支店
電話二〇六

衣類は二割高

近づく七五三用品調

十五日は新暦の七五三でお祝いの子供を持つ親達は何はともあれ子供のお祝いだけはと目下ヤリクリ算段に大童だが、さて今年は頭から足まで綺麗に飾ればどれ位いだろうと市内の商店に聞いてみた—

衣類 値段は昨年より二割方高いが購買力はその反対に二割位低下しているというのが今年の現象のようだ、和服の色彩は昨年と同じく白、ピンク系統で値段も錦紗表地四千円前後帯二千円の一揃一万二、三千円から一万六、七千円当りまでが良く売れているようだ、安いものでは人絹の一揃四千円前後から交織物の一揃六、七千円当りから最高物で一揃三万五千六百円と一寸手の出そうもない値段でサスガにこの辺になると一揃か二揃位しか注文はないそうだ、洋服ではワンピースは六百五十円から二千五百円まで、千円から二千円までが最も売れる、男の子は殆んどが背広で戦前のモーニング姿や軍人姿は見られないだろう、背広は上下一揃で九百五十円から二千二百円までだが千五百円前後が良く出るそうだオーバーは六百円から二千三百円まで、洋服類は二割から二割五分方安くなつている、だがこゝにも炭鉱ストの影響があり昨年と違つて炭鉱関係のお客さんは殆んど見受けられないそうだ

附屬品 これは昨年と大差なくリボンは百円から三百二十円、ハコセコは二百五十円から四百五十円、末広は百二十円から百六十円、ポックリは三百六十円から七百円、靴はビニール物は二百六十円から三百円、皮物は五百円から七百円までという値段で綺麗に着飾れば二万円前後はかゝるといつた計算になる（かみや呉服店、大丸、三幸、両百貨店、小松履物店調べ）—写真はモデル—

平市の今昔

（市制十五周年記念）

鈴木光四郎

元文年間の百姓騒動③

元文三年（西一七三八年）平城主内藤政樹の時代に起つた騒動である。幕府から渡良瀬川、日光びよう修理を命ぜられた平藩はその財政負担に苦しみ農民に苛酷なる重税を課したのが原因となつて元文三年九月、数万の農民が平表に押寄せ二丁目の役所、二丁目の獄舎や有福なる民家を毀つたのである藩主その勢いの大なるに驚いて増税案を撤回した。然しながら農民の首領十一氏は責任を負つて処刑されたので、これを元文義民と称えている。平市鎌田の五霊神社の境内には元文義民の碑が建てられている。

安藤氏時代　平五万石

平五万石　あやめのおぼり
花は楽ゆかりの色よ
士にゃ　情けの根が深い
サッサ　情けの根が深い

×　×

花の新川　日ぐれの土手に
桜吹雪に　ぬれく戻りや
招きますぞえ　街の灯が
サッサ　平の町の灯が

×　×

一度見らゃんせ平の盆を
町は火の海ジャンガラ踊り
おどりやあの世の仏も踊る
サッサあの世の仏もおどる

×　×

誰もいわれを徳尼様の
徳にうるほう稲田の上に
今も名高い尼子橋

サッサ名高い尼子橋

これは平小唄であるが、平五万石とは安藤氏の石高である。平の発展に重大なる役割をはたしたのは安藤氏であつた。この時代には名僧、儒者、政治家を生み石城の文化は五万石の平城下から起つたのである。二代信睦は『子戻し』即ち産児の制限を憂い恩愛の道を教え悪習を廃止した。

安藤五代の信正は親米平和外交家として幕末の難局に於て日本の最高責任者として活躍した。万延元年（西一八六〇年）三月、井伊大老が桜田門の変にたおれた後を継いで老中職として久世、安藤連立内閣を組織し自らは外務大臣としてポルトガル、フランス、プロシヤ、オランダ、スイス、アメリカと修好条約を結び、内には公武合体を主唱して孝明天皇の妹君和宮親子内親王を将軍家茂の御台所に迎え朝廷と幕府の融和をはかつたのである。然し時勢は彼に味方せず『坂下門の変』によつて文久二年老中を罷免され失意のうちに平に帰つたのである。

常磐炭田の開發と平

安政二年（西一八五五年）六月大浦村大森の片寄平蔵は知友尚崎今蔵と共に新川、白水川をさかのぼつて探し求め遂に内郷村白水の弥勒沢に於て石炭の露頭を発見した。石炭は中の港、後に小名浜港より積出された。明治の中期になつて磐城炭鉱、入山採炭会社、好間炭鉱が次々に開発されて石城は常磐炭田地帯となり平は中心都市となつた。落城によつて職を失つた士族や商人は炭鉱との取引に従事して平は一躍城下町から商業都市となつたのである。

戊辰の役

徳川譜代の大名である安藤氏は会津、米沢、津軽の諸藩と奥羽越同盟を組織して官軍に抗した。官軍は有栖川宮を大総督に四条隆歌に平口攻撃の指揮官として平城を攻撃した。明治元年（西一八六八年）の六月の勿来関田、植田八幡山、湯長谷舘、野田住吉の諸戦を経て七月には平城攻撃に移つた。七月十三日遂に平城は陥落した。平城防衛司令の家老上坂助太夫は意を決して八つ棟櫓、米倉に火を放つて胡摩沢、北目口より逃亡した。平の人々は七月十三日、墓参の花を捨て、鎌田方面に遁れた。慶長七年から明治元年まで二百六十六年間、城山に聳えた平城は烏有に帰して城下町平の姿は消えてしまつたのである。

明治維新と町制施行

明治元年八月、平民政局が置かれ同二年に平藩庁と改称し同四年には磐前県となり同九年に福島県に合併された。維新当時の平は兵火に焼かれて暗い城下町となつたが、天主台の三階櫓、追手門、大間門は兵火を免れて残存していた然し安藤氏の居城を残すことは日尚浅い明治政府には邪魔物であつたので平城の破壊を命ぜられた。先ず三階櫓が破壊され、尾形昏右衛門に僅か五円五十銭で払下げられた。五円五十銭の天守台とは面白い話である。石垣も切り売りされた。この頃城山には三軒、六間門に六軒、北目に三軒、桜町に五軒、杉平に五軒の家屋があつて淋しさ限りなかつたのである。今昔にたえぬ話である。

明治十五年（西一八八二年）の調査には北目村には

手摑、九品寺前、権現塚、紅葉町、梅香町、四軒町、北目町、胡摩沢、桜町、杉平、六間門、六人町、八幡小路、南月、七軒町、大舘、古鍛冶町、揚土、搔槌小路、旧城跡、田町、一丁目二丁目、三丁目、四丁目、白銀町、柳町、鷹匠町、仲間町、大工町、紺屋町、研町、久保町の三十三字

長橋村には

橋下、深町、梅本、小川田、羅子町、堂の前、材木町、長橋町薬王寺台、新町の十字

町分村には

五丁目、禰宜町、上川原、鎌田町、下川原、五反田、正月町、堤之内、新川町、新屋敷、三倉原、原前、川田、立町の十五字

十五丁目村には

堂根町、小太郎町、はかり売町佃川崎、愛川、三平田、登の内味噌田、下の町、新田前、新屋敷 新川町、菩提院町、大切町塚の町、田中、鍛冶町、禰宜町五丁目の二十字

以上の諸字を以つて四カ村を形成していたが明治二十二年の市町村制の実施と共に、北目村、長橋村、町分村、十五丁目村が合併して平町となつたのである。

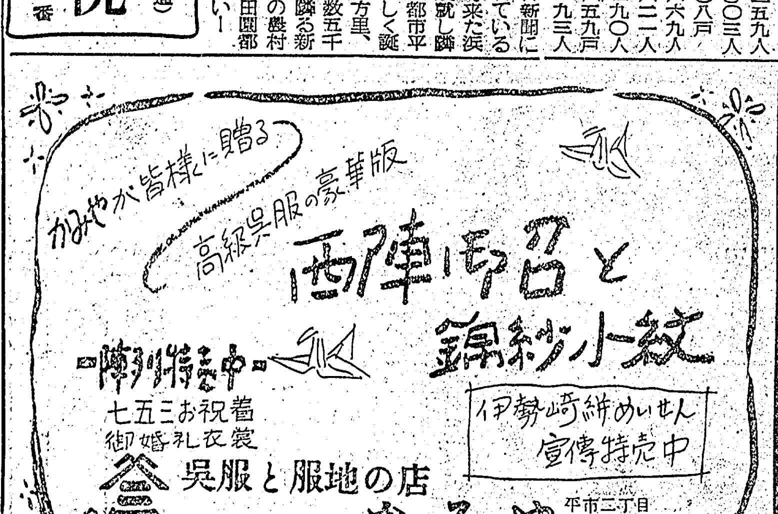
平市制施行と平窪村の合併

昭和十二年六月一日平町は平窪村と合併して市制を施行したが、当時の戸数、人口は

平町	戸数	五、一五一戸
	男	一四、六四四人
	女	一四、三五九人
	計	二九、〇〇三人
平窪村	戸数	五〇八戸
	男	一、六六九人
	女	一、六二一人
	計	三、二九〇人
合計	戸数	五、六五九戸
	人口	三二、二九三人

となつている。当時の朝日新聞には次のような様が掲載されている常磐炭田が拓けて伸びて来た浜通りの旧邑平町も宿願成就し隣接平窪村を合併して商工都市平は今日六月一日より華々しく誕生した。面積一、一〇八方里、人口三万二千三百人、戸数五千六百五十余戸、平の北に隣る新行政地域、平窪はまた緑の農村で沃野が広くつゞき近代田園都市に装いを替える日も近い—

外科
胃腸科
泌尿器科
性病科
眞木醫院
平市南町（公会堂通）
電話一一九五番



かみやが皆様に贈る
高級呉服の豪華版
西陣御召と
錦紗小紋
—陳列特売中—
七五三お祝着
御婚礼衣裳
伊勢崎絣めいせん
宣傳特売中
呉服と服地の店
かみや
平市三丁目
電話256
会員の店　チケット大歓迎

花王粉せんたく
石鹸にまさる高級アルコール新洗剤
ずばぬけて落ちがよく
井戸水でも見事に泡立つ
これまでの粉石鹸の倍洗える
木綿洗濯によく毛・絹も上手に洗える

錦秋
平けいりん
発走十時
主催平市
11月7.8.9.11.12.13
場外車券発売所　福島　郡山　若松　平三丁目

あすまで福祉週間

三日から九日までの一週間にわたり行われている社会福祉週間中石城福祉事務所では模範な里親、里子の調査や生活保護法に頼つている世帯の一齊調査を行つているが小名浜町相子島農業田中喜代治さん一家は実子四人、里子四人を養育していることが判り優良里親として賞讃されている、現在里子がどんな生活のなかに育つているか、又里親たちはどう扱つているか、現地を訪ずれまた生活扶助金で暮している人達の最近のうごきものぞいてみた—以下はその見聞記

里子四人養う

インテリの田中夫妻

実子四人をかゝえる一農夫がいくらでも世の中のためになる様に自から進んで境遇に恵まれない四人の子供たちを引受け親身にも及ばぬ世話を焼いていると云う社会福祉週間にふさわしい話題が小名浜町にある

話題の人は小名浜町相子島字石田八農田中喜代吉さん（四〇）で妻シンさん（三七）長男貞一君（九つ）長女基子ちゃん（六つ）次女郁子ちゃん（五つ）三子隆子ちゃん（三つ）の六人家族、現在田一町一反五畝、畑五反を耕作している中農だが田中さんは昭和八年三月福島師範一部を卒業、終戦の昭和二十年十月に小名浜小学校を退職して以来農業に転向、妻シンさんも福島高女の出身、教育畑に育つただけに終戦以来の子供たちの不幸な姿を見るに忍びず偶々昨年九月樺太から引揚げて来る途中親を見失つた山下芳男（二〇）余作（一〇）の兄弟がふとした出来心から悪の道に入り大きく報道されたことに痛く同情、家裁平支部から補導依託を受け素直な童心を呼戻すため一家をあげて尽力兄芳男君は湯本町某商店で立派に菓子の職人として更生、弟余作君も兄弟揃つて菓子屋を開業したいと近く湯本町へ就職することに内定目下額に汗して農事の手伝いに励んでいる、この兄弟の姿を見た田中一家は吾子のように大喜びこれに自信を得ると今度は両親を失い親戚に預けられ児童虐待で問題になつた耶麻郡加納村佐藤一夫君（一〇）を本年九月里親となつて引取り小学校へ通わせる一方更に十月には両親が揃つていて家庭的に恵まれなかつた中田総市君（一七）を家裁平支部から補導依託を受け中学校に通学させており、この子供たちも田中夫妻を『父ちゃん母ちゃん』と呼び実子たちとも仲がよくつゝましく行つていると云うものでこの情景を見た石城福祉事務所では近く表彰すべく県へ上申の手続をとると云つている

右について田中さんは語る

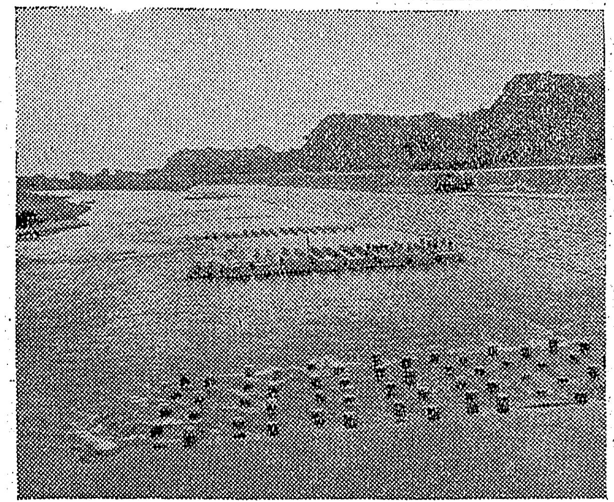
素直な子供にしようと努力しているが人の話を素直に聞くように指導するだけでも並大抵のことではありません、幸い子供たちを引取つても農家なので食糧には恵まれてますのでせめて世の中のためになるならと妻と相談して始めたのです、このほかに昨年九月裏山の穴ぐら生活者の子供（一五）を引取つて色々善導して見ましたがとうとう失敗でした、山下兄弟の親たちは樺太から引揚げて来るとき福島に行くと云つていたので恐らく県内に住んでいると思われますが是非親子を会わせてやりたいものだと考えております（写真は田中さん）

保護家庭 二千六百

炭礦ストで不安續く

六日現在石城郡下には生活保護法の擁護によつて生活している人達が約二千六百世帯もある、この人達はその日その日の生活に困り職業にもあり付けられない不遇な人達で九月は二千四百八十九世帯（扶助金総計五百七十六万三百五十三円）が保護され、十月になつて約百六十世帯増えている

十月から十一月は常磐地区炭鉱ストライキが行われたが、その結果小規模な炭鉱の下に働く従業員とその家族はその日々が不安に押しやられこの法令にすがつて時を稼いで行く人達が目立つている、この人達のほかには十月に入つて浜のサンマ加工方面へ内職として出稼ぎに行く人達や当りばつたりの土木衛生など『よろず職』に働き歩く人達で示められており、この不幸な人々の前途にはまだ〳〵幸福の光明が訪ずれて来ない有様だ



沼邊宿護岸

この程完成

鮫川の上流川部村字沼辺宿地内の災害復旧工事（護岸及び水制）は今春二月来蛭田勝雄氏一四〇米、百六十八万一千円、成瀬巳三氏八十米、百五十八万円、長谷川常吉氏百四十米、百七十七万円、何ずれもセメント約七十万円の支給を受け合計五百七十三万余円を着工されていたが此の程完成した、尚二十七年度の災害復旧工事（鮫川河川）五百五十米、此の復旧費八百万円、これに要するセメント其の他材料約六百万円計一千四百万円が認可となり年度内に着工の段取となつている（写真は完成した沼辺宿の水制と護岸）

電報と電話 兩局長着任

新任平電報局長佐藤淳一氏（東北通信局）と平電話局長渡辺儀一氏（大河原管理所長）は七日着任各方面に挨拶廻りした（写真は右から佐藤、渡辺各局長）

課長級異動

平電報、電話各機関の課長級の（十六氏）の人事異動は六日付で左の如く発令された（カツコ内は旧任）

◇平電報局▼業務課長へ渡部哲夫（営業運用長）▼施設課長へ高木勝男（施設長）▼庶務会計主任へ渡部真雄（平管理所会計課長）

◇平電話局▼営業課長へ影山正三（営業長）▼運用課長へ三浦芳勝（平管理所営業運用長）▼線路課長へ大友猛（原町管理所施設長）▼機械課長へ椎名正雄（小名浜局施設長）▼庶務課長へ佐藤竹喜（平管理所庶務課長）

◇湯本電報、電話局▼業務課長へ菅野平治郎（平電報局運用課長）▼施設課長へ橋本昇（同局施設長）▼庶務会計主任へ小野武太郎（同局営業運用長）

◇小名浜電報電話局▼業務課長へ山内千代八（平電報局営業課長）▼施設課長へ長谷川昇作（平電話局施設長）▼庶務会計主任へ佐藤貞義（同局第一業務課長）

◇平逓信診療所▼事務長へ伊藤幸夫（平管理所庶務係長）▼福島電話局庶務課長へいり沢保之（平逓信診療所事務長）

市追豫の内容

既報＝平市臨時市会は十日午前十時から開く、本年度歳入歳出追加更正予算は七日財政委員会を開き検討したが、追加二千八百七十万七千三百四十四円で累計二億一千七百二十七万四千百六十六円となつた、同予算内容次の通り（単位円カツコ内追加分）

【歳入】▼市税八一・三八二・六六〇（四・一〇二・六〇〇）▼国庫支出金三一・六六九・六九七（六二五・六六〇）▼県支出金三・四五四・四二三（一・五二四・五八四）▼寄附金一四・五四〇・六〇〇（一二・九七七・五〇〇）▼繰越金五・七五六・八八八（三・〇〇〇・〇〇〇）▼雑収入三・一九〇・六四二（二・〇七七・〇〇〇）▼市債四五・三八九・〇〇〇（四・四〇〇・〇〇〇）

【歳出】▼役所費三〇・二六九・〇三二（一・二七五・八八三）＝退職給与金二百十四万九千円市制十五周年式典費五十万円等▼警察消防費二六・四一九・〇四二（四〇〇・八三〇）▼土木費四八・四七三・三五五（一八・五九九・九八三）＝道路橋梁費負担金▼教育費三三・二八〇・五七八（二・四三九・六九〇）＝教育委員会費、百十六万九千余円、国体、県体費五十五万円、各学校創立記念費など▼社会及労働施設費五二・三八三・九九六（三・一三六・〇〇〇）＝市営住宅建築費二百四十万円養老園工事落成式褒賞金二十万円など▼産業経済費八・五六一・七〇四（三三〇・〇〇〇）＝商工振興施設費十六万円、上荒川林道工事負担金十万円など▼統計調査費一四四・九六〇（五六・六六〇）＝個人商工業経済農業基本調査費など▼選挙費九〇一・二七三（四五三・〇九八）＝衆議院選挙、国民審査費二十五万円教育委員会選挙二十万円▼諸支出金四・三三四・六二二（三・〇一二・二〇〇）＝下荒川災害江堰復旧費百五十一万六千余円、四波災害水路復旧工事費二十四万三千余円、上荒久災害掛樋復旧費二十五万二千余円など

學校經營評價會

石城校長会第三支会（内郷地区）では二十五日午前十時から内郷二中で学校経営協同評価会を開く

平唯一の本格的な
鍋料理
フグチリ　寄せなべ　楽しみなべ　鳥なべ
水菜なべ　蛤なべ　カキなべ　すき焼　水たき
御一人前　二百円以下
小料理　各種　一品百円均一
◇…御会食にお気軽にお越し下さいませ
階下はお好み日本料理
階上はお座敷なべ料理
天ぷら
天金
平市三田小路　電九五〇

三十周年の記念式典

卅日平五小

平五小では六日合併三十周年記念式典の打合を行つた結果来る三十日午前九時から講堂に開き式典の後校旗、校歌並びにPTA、婦人会、青年会から寄贈された放送機披露、教育功労者、永年勤続者の表彰などを行うことになつた

連合防犯組を結成

白水地区で懇談會

内郷町白水地区の防犯懇談会は七日午後一時から部落館に開き矢郷寿、不動沢炭鉱など中小炭鉱の代表者十六名が集まり防犯問題につき協議した結果連合防犯組合を組織することになつた、同町は全国的にみても少年犯罪が多く同地区は同町のがんになつているため部落ごとに班を編成又炭鉱ごとに単一体にし更に連合体を組織それを通じて各戸で自警を徹底し外部の侵害を防止するもので『不良化防止は先ず両親教育から』ということになり講座を開設し警察と協力で運動を展開徹底強化することになつた

湯本圖書部會

湯本町公民館の図書部会は七日午後六時半から開き県図書館主催で行われた読書感想発表会参加報告の後専門部ごとに購入、月刊雑誌の選定を行つた結果思想、展望、音楽の友、近代文学、理工科雑誌など四十一種を決定し新年号から購入を開始し町民にサービスすることになつた

平三小で表彰

平三小では去る二十七日から読書週間を開き学習指導を行つているが九日読書感想ノート、ポスター作文、標語など展示会を行い優秀作品を表彰する

洋品の店
七五三が近づきました
御子様の可愛らしい
御洋服とオーバーの
御用意は御揃いですか
×
御子様服　御子様オーバー
婦人セーター　純毛毛糸
洋服地　手提
専 会員の店
やまと
平市三丁目　電1130

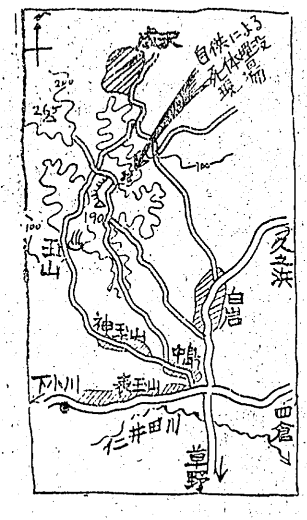
益々熱を帯る大黒屋綜合努力を御覧下さい
毎週皆様に贈る
土・日・月奉仕
土・日・月奉仕品 店頭 店内に發表!!
平本店
七五三お祝用
各種友禅他
実用呉服を豊富
に取揃えました
平支店
高級毛服地
化繊服地
各種メリヤス製品
可愛いスタイルの
七五三子供服を各
種取揃えました
湯本・小名濱店
裏毛メリヤス
化繊服地
各種足袋
各種ネルを御提供
申上げます
一特別提供品を御覧下さい一
皆様の利益を譲る店
平支店・平本店
小名濱店・湯本店
大黒屋
奉仕動機による経営

同じ品ならどこよりも安い店
開店一周年記念謝恩大売出し
期日
十一月七日より
同 十六日まで
【十日間】
毎朝開店6時30分　先客の30名様に限り　二重景品進呈
東西産地織物宣傳大販賣會
◇御婚禮用品一式　◇七五三用品各種
責任の持てる品を安く売る店
佐川呉服店
平市五丁目（電1486）
平指定商のチケツト
販賣大歓迎
今が繊維品の一番お買時
記念特賣奉仕品の一例
綿白ネル　碼　三五円
綿柄ネル　碼　六五円
綿小巾裏地　反　二三〇円
綿大巾裏地　碼　五〇円
フアイバー着尺　反　二七〇円
最上メリヤス大人裏毛女　二八〇円
夜具地　反　一八〇円
木綿縞（重目付）　反　二七〇円
上等綾格子服地　碼　一二〇円
メルートン服地　碼　一五〇円
上等敷布　枚　一八〇円
上等毛布（規格判）　枚　三三〇円
御買上の多少に拘らず記念品を贈呈いたします

愛人殺し 死體の捜査困難

犯人に案内をさせる意嚮

【昨報】恋人殺人事件の被害者大久村の草野セツ子さん(二三)の死体埋没現場を捜査中の平地区署は捜査本部を同署四倉警部派出所に置いて国警県本部、大野村消防団、同村猟友会員ら三十五名の協力で六箇班に分れ必死の死体さがしを続けているが、容疑者柳内常雄(二四)の自供による死体埋没地点は平営林署営林の三百町歩に亘る白岩国有林の中部で附近一帯は松、くぬぎの大木がうつそうと茂り自然岩がそゝり立ち岩肌が露出する深山の奥で山中に曲折する山道は道とは名ばかりの巾一尺足らずのヤブ小路で捜査には困難を極めている、柳内は玉山鉱泉から白岩に折れて折木鉱泉に通ずる通称白岩街道を一キロばかり歩き白岩採石所附近から過道と呼ばれている山あぜ道を凡そ二キロ入つたところにある洞くつから八十米ばかり前方のくぼみの草むらで絞殺し穴を掘つて埋め木の葉をかけたと云つているが、該当する場所が見当らず附近は松たけの名所である、殺害から二度の秋を迎えているので埋没カ所は草木が相当繁茂しているらしく発見は絶望視され柳内の到着を待たなければならない状態にある（写真は草の根分けて捜索する捜査隊

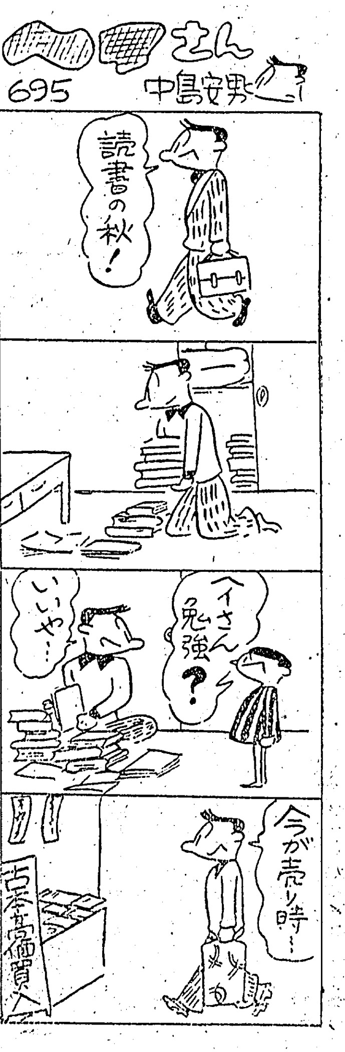


きよう犯人を護送か

平地区署では死体埋没現場を捜査する一方、容疑者柳内常雄(二四)の身柄引取のため七日午前五時四十七分磐越東線平発列車で松永探偵長と清水刑事を新潟県新発田市署に急行させた、帰平は早くて八日午後七時か同夜遅くと予定され、到着次第直ちに現場に急行し柳内の道案内で埋没死体を発掘することになつているが、死体は既に白骨化しているものと見られている

アララギ歌會

磐城アララギ歌会例会は明九日午後一時から平市公民館日本間で開く、詠草二首（当日持参）会費五十円


さん
695
中島安男
読書の秋！
ヘイさん勉強？
いいや…
今が売り時～
古本高価買入

覚醒剤違反

◇小名浜地区署では小名浜町古港四五飲食業志賀昌男(二四)同町下明神町三無職国本君子こと金福順(二四)の両名を覚醒剤取締法違反容疑で八日書類送検した、同署では志賀が覚醒剤の常用者だという聞き込みから五日家宅捜索を行つた結果、他へ売る目的で隠しておいたネオアゴチン二千六百五十本を裏倉庫の軒下から又二階押し入れからネオアゴチン千五百本など合計四万円相当を押収した、なお調べに対し志賀は国本から保管方を頼まれていたものだと自供している

◇小名浜地区署では小名浜町蛭川南無職谷山実こと康公職(四〇)を七日覚醒剤取締法違反容疑で逮捕、同署常松、下田両巡査が東京警視庁へ押送した、康は前に住んでいた東京都中野区本郷通り三の一三でネオアゴチンを大量に自家製造していた疑いで指名手配中だつたもの

團交一歩前進 共同聲明を發表

磐炭労と東部鉱連の第十一回団交は七日午後二時半から東部石炭協会に開き、職員給与と協定期間の問題につき交渉を進めた結果、両者の妥結をみるに至り午後五時、団交終了後両組織から次の共同発表があつた

今回磐炭労、東部鉱連は第十一回団交再開に当り事態を急速に収拾するため左の如く申し合せした

記

要求書の全般に亘り最終的結論を見出すために積極的な団交推進を計ることゝして本日協定期間に関する完全な一致をみた

來る十一日 第三波スト

炭労中央斗争委員会は七日行われたがこれによると大手に呼応して中小炭鉱も無期ストに入るよう要請することになつたので磐炭労では十日第十一回斗争委員会を開き検討する、なお十一日の第三波ストは実施することになり七日東部鉱連に通告した

關内杯争奪 野球大會 あす淺貝で

關内正一杯争奪平、湯本、内郷、小名浜の一市三町対抗OB組野球大会は愈々明九日午前九時から湯本町浅貝球場で挙行する、昨年の優勝は平チームで本年は何処が優勝するか興味を惹いている、選手は何れも四十才以上で谷口常磐監督金士選手（元専大補手）我孫子選手（元磐中の名投手）なども出場する

少年野球 九日湯本で

湯本地区防犯協会主催の第二回不良化防止少年野球大会は九日午後一時から湯本一小グランドに開く湯本、磐崎から六チームが選抜されて参加する

鐵板盗む 四倉町仲町稲嶋貞一さん方の大工鈴木善信(三五)は去月四日午後八時半ごろ同町金賀鉄工場（場主金賀敬明氏）から鉄板二枚（七百円相当）を盗んだ疑いで六日平地区署から書類送検

自轉車泥擧る

田人村黒田字新田炭焼人夫鈴木剛(二七)は六日午後五時ごろ植田町日の出パチンコ屋前路上から錦町大島商業佐藤某所有の中古自転車一台（八千円相当）を盗み湯本町に乗逃げして来たところを湯本地区署員に緊急逮捕された

安島係長榮轉

小名浜測候所業務係長安島三郎氏はこの程青森県八戸測候所業務課長に栄転、九日赴任する、同氏は昭和六年一月に小名浜へ着任以来五代の所長に仕え二十一年間在職したもので惜しまれている

ジープ板塀を倒す 下敷となり二名負傷

八日午前九時ごろ山田村上山田字蔵の内万治炭鉱ジープ＝運転者黒田忠雄(二二)＝が大浦村細谷地内国道を平から四倉に行く途中、同字民の松地内で横から子供が飛び出したのをさけそこねて同字農業鈴木正さん(三七)方の板塀に突つ込み塀の後で遊んでいた正さん長女正子ちゃん(三)と草野村神谷字大苗代農木下庄之助さん(六七)は塀の下敷きとなりそれぞれ頭部に全治一週間の擦過傷を負つた、ジープは前部を小破した

學校の初視察

小名浜教育委員会では十二、三日の両日町内の各学校の初視察を行う

天気予報（八日）

【今晩】北西の風よい天気

【明日】北西の風日中一時南よりの風となり、晴れたりくもつたり、朝晩冷込む、海上は北西の風多少風波あるが明日おだやか

ラジオ JOHQ JOHZ （9日）

前六・三五 あぜみち通信 農業漫談『わが輩は稲である』鈴木美代七

第2 前七・三五 お耳拝借 構成鮎川樹平

前九・三五 季節の家庭仕事『郷土の漬物あれこれ』

★10日

前一〇・〇〇 学校放送 小学校の部 ことばあそび 郡山市開盛小学校

後七・三五 街で拾った話 佐竹通

後六・四五 郷土物語 阿武隈水運から鉄道開通まで 福島放劇研

第2 前一一・三五 学校放送 小学校之部 学校へ来る道で 一谷清昭

古い傳統、新しい感覺を誇る
時田式 鋸屑 薪 兩用ストーブ
お買求め下さつた方が必ず宣伝して下さる優良品として永く磐城地方の方々の御愛用をうけて参りました 今年も早めに暖房装置をどうぞ!!
平市 釜屋
植田町 鐵屋

—政府寳くじ—
秋にふさわしい
200万圓の夢のせて
2枚綴50円　抽せん11月30日
じつと手を見るたく木の
くらしの歌じやないけれど
らくになるのはいつのこと
かせぎをさいてせめてもの
たのしい夢をくじに抱く
—日本勧業銀行平支店—

名匠小津安二郎監督全映画界話題の芸術作！
お茶漬の味　佐分利　木暮　笠　鶴田　淡島　津島
肉弾相打つ国技館の土俵上の熱戦!!
秋場所大相撲　前半戦　後半戦
15日より21日まで堂々公開
前賣開始
一丁目 金澤屋
二丁目 キクヤ
四丁目 マルトモ
五丁目 金光堂
前賣80圓
當日100圓
前売券は14日まで発売します
平舘

女中さん急募
▼食堂給仕御座敷女中さん　五名
二十才—二十五、六才にて明朗な方
▼女中頭　一名
責任のもてる三十才前後の方
▼出前持　十八、九才の男子　一名
何れも経験なきかたにて可　住込のこと　委細面談
御料理仕出し
稲川
茨城県磯原駅前電（磯原）六九番

絶讃…絶讃
暗室設備いよいよ機械化致しました
タナカの現像焼付・引伸
高級カメラ在庫豊富
タナカカメラ
平店 電576　技術部 電1039
湯本店 電308

〝云うなれば〟とわに變らず
すぐれたドイツ染料を使つて原糸のときに染め上げたカネボウ毛糸は、見た目にもしんから深い色をしていますが洗っても決して変る心配はありません
◉カネボウ毛糸
◉純毛半ボンド　九〇〇円
◉混紡〃　四八〇円
☆併羊〃　七五〇円
藤越　小名浜　平市

今友の新館
割烹旅館 福久翠
風光明びの新山金山地内（新国道上り口）に新築落成も間近になりました
女中さん数名入用（本人面談）
今友
植田町台町 電話三〇三番

祝七五三大売出し
＝七五三用品お買上げの方に寿写真部の半額券進呈＝
福助足袋売出し
テレビ抽せん券つき
ナイロン靴下 賣出し 200円より
御修理を承ります
壽百貨店　平駅前 電656

發表者決る
九日の教育研究大會

教組平支部主催、平市、平市連合PTA後援の第二回教育研究大会は九日午前八時半から平三小で開催される、当日は八つの分科会による研究発表と福大教授堀口知明氏の特別講演も行われ盛会が予想される、各分科会発表者次の通り▼第一分科会『六三三四制を通ずる教育制度上の諸問題と地域の綜合教育計画実施報告』鈴木光四郎、田仲重三、植田文夫（平一中）諸橋英祐、斎藤孝幸、松崎盛男、横浜堅五郎、相原鳳純（平三中）▼第二分科会『教師の職場生活の障害とその対策』小野松子、海野清治、新妻建司、増井ハル、渡辺昌子（平四小）鈴木孝次、長瀬品子、菅沼公夫、広田徳一、羽賀靖世、大垣郁子（平二中）▼第三分科会『社会教育、勤労青少年の教育問題』塩谷敏（磐商）藤川広、千葉とし（平一中）▼第四分科会『特異児童の問題とその対策』橋本栄、坂本太平、荒木傑一、持地安治、鬼沢英子（平盲聾）金成孝一、片寄のぼる、佐々木三雄、吉田昭子、江尻要（平一小）▼第五分科会『児童生徒学生をめぐる社会環境の実態とその対策』金子堅一、志賀昇、柴崎正典、野木一夫（平工）鎌須賀鉄弥、御代武久、森川忠吉、小貫拓好、吉田忠（平商）▼第六分科会『学令前児童の生活実態とその教育問題』木村健二、大和田文子、永山丈夫、長谷川恭敬、新家文芳（平五小）阿部政延、片寄喜一、志賀展二、柳井トク、佐藤美代子（平六小）▼第七分科会『言語並びに数生活に必要な基礎的技能習得の実態とその対策』米本恒久、真石富雄、中村善吉、中井清子、鈴木武男（平二小）吉田亀吉、菊地たか雄、太田幸男、山本桂子、花野とみ（平三小）▼第八分科会『平和と生産のための教育の具体的展開』吉田泰雄、鈴木義明、鈴木七雄、藁谷達、新妻克信、岩本堅一、釜野井真一（磐高）赤津千町、助川一夫、佐藤喜芳、鵜沼秀夫、鈴木敏郎、根本五郎（磐女）

湯本小など六校
藝能發表會
十四五日開く

石城郡校長会第二支会（湯本地区）では十四、五の両日湯本一小講堂に小学校合同芸能発表会を開く参加校は湯本一、二小、長倉小、藤原小、磐崎小、渡辺小の六校

合同音樂會
十五日湯本で

教組第七方部（湯本地区）の小学校合同音楽会は十五日午前九時から湯本一小講堂に開く

湯本レク部會

湯本町公民館の青年学級レクリエーション部会は二日午後六時から開き部長上野英四郎、副部長佐藤好男両氏を選任した後九日湯の岳に秋季ハイキングを行い芸能会を開くことをきめた

内郷の教育懇談

内郷町小中学校長と教育委員の教育懇談会は十日午後一時から役場会議室に開き今後の学校経営その他につき協議する

小名濱の防犯期間

小名浜地区署では一日から十五日までの十五日間を防犯期間と定め警羅活動の強化、防犯診断の励行押売、空巣などの取締りを実施する、特に農繁期に於ける防犯強化を図る

植田婦人學級

植田町公民館では九日午前十時より婦人学級を開催し報徳精神について黒田吉之助氏が講演する

家畜を飼育生産教育
植田中　非常な意氣込み

植田中学校の園部校長は去月二十一日PTA会員十六名と共に東京玉川大学院の一般教育の実態を見学し帰校したが、特に生産的教育は現代に即応した教育である事を痛感し直ちに実施に乗り出した、右教育について園部校長は『中学校は単なる一定の教科書のみでは物足らぬのみか予期の成果は上げ得られない生徒の勤労慾を高揚するには何が一番よいかこれは生産的教育に如くはないと確信する、又観察力をかん養する意味に於ても産業的教育はおろそかに出来ないと思う、当校は玉川大学院にならつて取り敢えず家畜を飼育する事になり此の度兎、鶏、緬羊、山羊及び蜜蜂等を購入し全生徒に飼育の指導に当り生産的智識を与えているが明年度は特別教室を設けると同時に相当数の優良家畜を飼育し将来は郡下に誇る生産校にしたい』と非常な意気込みを見せていた

菊かおる
『文化の日』日記

吉屋貞一

トタン屋根の霜濃きためか、朝の戸を開けると秋日を受けて輝け始め、此から雨だれの如く落ちてコスモスの花に降りそゝぐ新聞は全国に繰り展げられる文化祭の行事を伝えて万華競い咲くの趣きがある。昨夜鎌田青年会の丸山会長が来訪され明日の『文化の日』に託児所で会合を催し『我等いかに生くべきか』に続いて『恋愛と結婚』に就ての座談会を行うので何か話を聴かせて欲しいとの注文があつたが折角のことなれば承諾はしたもの、恋愛問題は特に苦手だから応援を求めたいものと平神橋畔の市営住宅に独乙文学の八木東作氏を訪ねると運悪く風邪で三十九度の発熱それではと方向を転じて久し振りにお城山の秋を探らんものと才槌小路に出て、落葉しきりな坂道を登る。

仰げば無数の烏瓜が色づき小人国の提灯行列のように空に連なつている。手のとどきそうな蜂屋柿が枝を引きおろし、坂の上に或る家の前に今を盛りと咲く山茶花の一もと面白し、平メソジスト教会のミス・フエンサムは篤学の人で二十年足らずの歳月を費やし五つの大学を卒業されたと聞くが、生花に趣味深く、山茶花と茶の花にも風雅を見出して『これなかなか結構』と賞美したそうである。盤女の桜も、これから桜紅葉の深味ある風景を添えるところ、池の面は涸れて風情乏しく、秋の水の滑さなしと申したい。

今日は菊花の陳列を拝見せんためだから、玄関から廊下伝いに花場に直行すると、神谷の原種試験場長荒井さんに遇つて傍の菅田先生を紹介され『この方は菊作りの名人』だと折り紙をつけていた。菅田さんは菊の研究二十余年で全国を遍歴して各地の様様を視察したと語りながら、案内の労をとられる。氏は花の持つ自然の持ち味を尊んで、型にはまる菊作りから解放され、自由の工夫を加えて花の美を生かしたいとも説いて、県崖なども従来のように画一的に長三角型に枝をおろすことを避け、自然の技ぶりを与えた考え方は發露を表したい。生徒も指導を受けて花作りはほゝ笑ましい。

セーラー服姿で菊作り鉢を拭く目を庭の一隅にやれば　花壇の中に朱に燃えるサルビヤが情熱の女王のように咲き誇るかと思うと向うの石で刻んだ五重塔の側に乳のあたりを覆って上半身あらわに黒いスカートの麗人が友のカメラに囲まれている。夢の世界かと目をこすつて見たが、そこは浅草の劇場でなかつた。学生演劇姿の記念ポーズであろうと胸をなでおろしたと申すほどでもないが、数年の後には我国でも女性美コンテストが出現しないと誰がいゝ切れるだろうか。

文化祭さくら紅葉にかこまれて

いわき俳壇
五月會句抄

十月二十五日例会　渡辺何鳴選

草の露払ふに惜しき庭を掃く
堅一
今朝もはや栗拾ふ子らかさこそと
三郎
風の日の穂をつかみいるいなごかな
栗拾ふ友呼ぶ声のこだまして
大野
さらさらと栗ずれの音すいなごとぶ
落栗やひとりごちつゝ子の拾ふ
忠倫
いなごとる仕事がへりの婦たち
笹の露朝戸を操ればまろびけり
久寿
露のみち歩み来し靴艶失せて
巌
今落ちしまり青くあり栗拾ふ
足先を蹴らるじごとしいなご飛ぶ

十篇の對話集映畫
デカメロン的な落ちもある

輪舞　フランス映画　一九〇〇年のウイーン狂言まわしの解説で恋の輪舞が語られる、売笑婦は兵隊に恋をして誘惑しようとするが彼は小間使をだまし純潔をうばう、彼女の若主人は彼女を恋愛の小手試しにして上流の人妻を獲得、この人妻の夫は売子が相手で売子を追う男の中に詩人がいる、彼の本当の目指す相手は情熱的な女優で彼女はすべてを知りながら情にもろい、最も彼女をのぼせさせた若い金持の伯爵士官は女優に連れられ一晩中遊びまわり目を覚したのは以前彼の部下が抱いた売笑婦の部屋、彼は彼女が純潔の天使だと思い込む、フランスS・ゴルディヌ映画五〇年度作品ダニエル・ダリユウ、シモーヌシモンら出演、同時上映 **結婚案内** 東宝映画監督杉江敏男、杉葉子、二本柳、井上、小泉、伊豆ら主演（十一－十七日二本立ひかり座）☆

銭なし平太捕物帳　大江戸は愛国赤心団の殺人強盗におびやかされ一時は平次と腕をきそつた光座（金語楼）もよる年波で助けず子分の銭なし平太（アチャコ）と呑込みの辰（エンタツ）は光屋の娘お夏（折原）に想いをよせる、お夏と清十郎の逃びきをつかまえてパンチを喰い奇怪なキャバレー南蛮亭につれ込まれ毒酒をのまされようとした時お夏の出現で救われるが三人とも窮地に追込まれる、南蛮亭がテロ団の本拠と判り清十郎を先頭に捕方が乗込んで一味を逮捕、清十郎とお夏の抱擁をよそに平次と辰には褒美は白紙ばかり東映京都映画監督田中重雄同時上映 **夜の緋牡丹** 新東宝映画千葉泰樹、島崎雪子、伊豆肇月丘、龍崎ら出演（十一－十七日二本立民劇）

いついつまでも　東京銀座の舗道で米軍兵士パットは一人の日本女性とつき当り女性はハンドバツクをおとし去る、それをとゞけたことで彼女君子（木村）との交遊が深まる、君子をねらう鈴木（菅井）は君子の父がきめた木村（秋田）を常にじやまする、朝鮮戦線に出動して重傷を負つたパツトが後送されてきた知らせで君子は病院に馳け付けた事が鈴木から木村へ密告され帰宅した君子は責められるが大地震となり君子は父の身代りに死にパットは君子の愛情の思い出にひたる、大映東京映画脚本、監督ポール・スローン、同時上映 **地中海の虎** 米クラシツクス四九年度作品ルイス・ヘイワード主演（十三－十九日二本立世界館）

お嬢さん社長と丁稚課長　薬種問屋川長の長兵衛は中北製薬からの借金を苦にして死んだのち娘綾子（水原）は社長となり大番頭の息子正太郎（高橋）を課長に店を会社組織にするが不振、正太郎は中北社長の援助を主張するが綾子はきかず彼女をねらう菅井の策にのり川奈ホテルに行くが正太郎がとび込んで無事、中北は綾子に女になつて正太郎にまかせよと忠告、正太郎をあきらめた千代（井川）には松造（岩井）という慰め手が現われ山長の店は二組の恋人で明るい、松竹大船映画監督秋山輝男、同時上映 **三百六十五代目の親分** 松竹大船映画監督秋山耕作、川喜多雄二、草間百合子主演 **大佛さまと子供たち** 蜂の巣プロ作品監督清水宏（八－十四日三本立平館）

ショウボート　ミシシツピーの流れをゆくショウボートの船長の娘マグノリアは仲好しのジユリーが混血の身で白人俳優スティーヴンと結婚しているのが法にふれ去つて後釜にきたゲイロードと恋におちかけ落ちしてシカゴで愛の巣を営むが彼はバクチに凝つて彼女が妊娠しているのを知らずに姿をかくす、マグーリアはナイトクラブに出演しステーヴンにすてられたジユリーと再会ジユリーはマグノリアに職を与えようと立去るマグノリアは父と再会してショウボートに帰り女の子を生みそして五年ゲイロードはジユリーと会い娘の誕生を知つてショウボートに帰り地道になつてかえつてきたゲイロードをマグノリアは心からむかえる、MGM五一年度作品カスリン・グレイスン、エヴァ・ガードナー主演総天然色映画同時上映 **海洋児** ヴイクター・マチユア、アラン・ラッド主演（十一－十五日二本立聚楽館）

小名濱

▼磐城座『宝島』『二つの処女線』七日－十日『続三等重役』『千一夜魔法のランプ』十一日－十四日▼金星座『緑の風』『井戸』『原爆の図』七日－十日『清水次郎長伝』『さくらんぼ大将』『三太と千代の山』十一日－十四日▼金剪館『天城の決闘』『殴り込み一家』七日－十日『遊侠一代』『脱走者』十一日－十四日

名物珍菓　じゃんがら
荷造無料　地方発送承ります
平・田町　もちたかー　みよし

洋服は　ちかや

♨貸席
お座敷女中さん求めております　金水
平市 田町 紅小路 電442

洋服は高島屋
平二

眼科
平市仲田町ひかり座通り 電話669番
明雲堂眼科醫院
新妻幸男

毛布
平専門店会の店
中野洋品店

中田町
寿しは　みしま

放射線・内科
谷口医院
平市 電一〇六五

かっぽう
開花

リバーミシン
全国審査会最高位
良品の行く処国境なし
代理店　渡邊ミシン商會

板ガラス
陳列ケース と 名入廣告カガミ
……新案店箱……
吉村ガラス商工
平公園前
電平689番

特賣中
御婚禮家具一式
漆器 事務用家具
遠近に拘らず配達致します
洋和家具製造販売
あるが
平・銀座 電223

（懸賞当選）

レ	ス	ト	ラ	ン	パ	ー	ル
ン	マ	ラ	ネ	ニ	ー	ビ	ヨ
ジ	ー	ン	バ	ナ	ル	ス	ウ
ツ	ト	パ	貴	ラ	ノ	ヲ	一
大	ナ	ー	方	ヌ	絶	試	度
評	店	ル	ノ	近	對	メ	ハ
判	レ	ニ	ジ	代	的	サ	是
ノ	ス	寄	マ	的	サ	レ	非

（平市 小野姓広氏作品）

（女中募集）
放射線科新設
内科小兒科
高久医院（入院応需）
平市駅前電五一三
高久 孝

パインミシン　福助ミシン　芝浦ミシン　日産ミシン
PINE
販賣一式　月賦部品　現金修理
飯塚ミシン商會
工場　植田町北台町九　電話二六八
營業所　植田町本町（鮫川橋側）電（呼）二〇七

内科小兒科
佐藤醫院
佐藤正雄
平市仲間町二〇